山口河川国道事務所
国土交通省
RIVARO［リバロ］
09
2013.05

平成２５年度　国土交通省　山口河川国道事務所の予算概要について

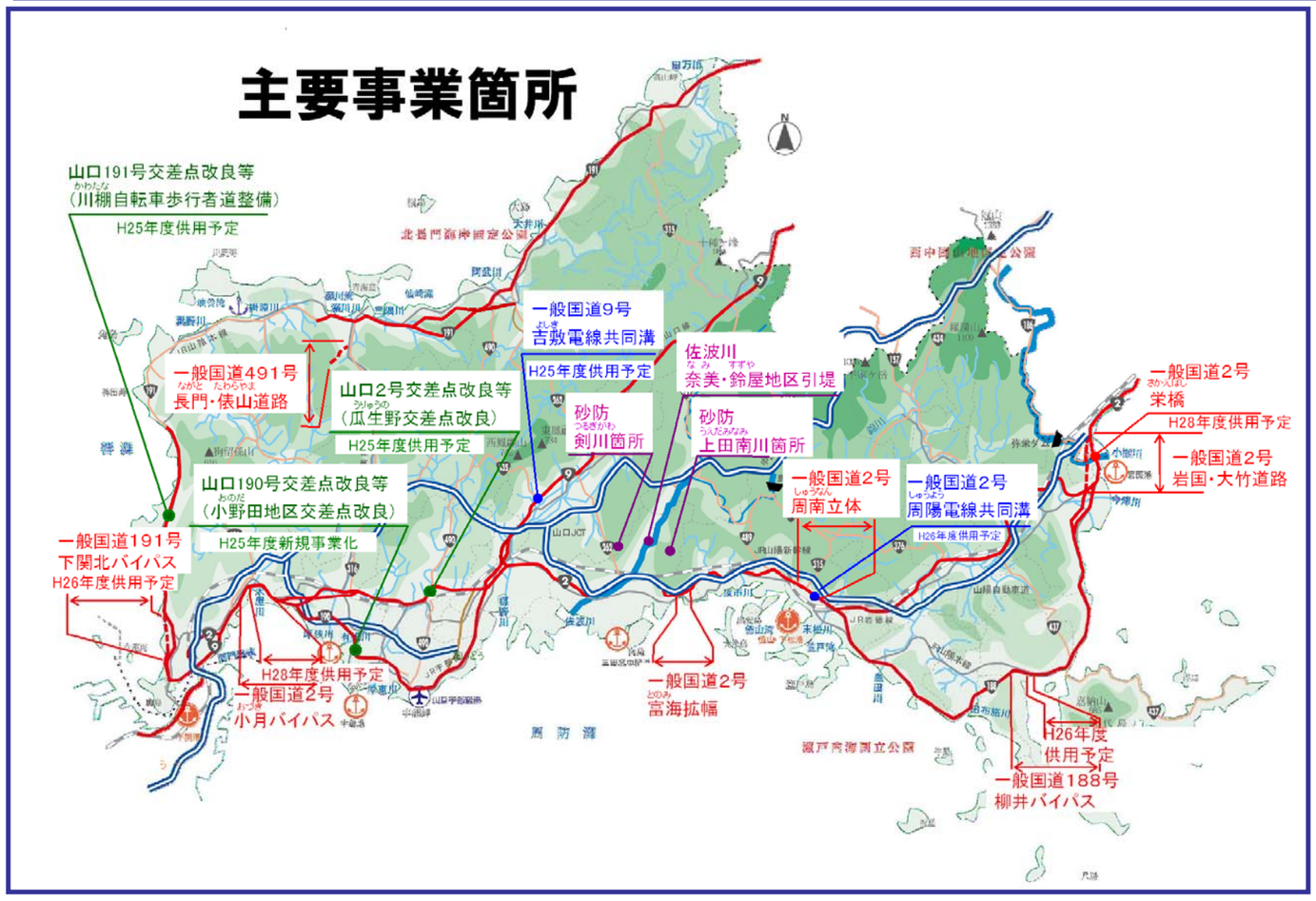
《平成25年度に山口河川国道事務所が行う主な事業》

○砂防事業

・山口防府山系直轄特定緊急砂防事業は、平成22年度から砂防堰堤等の整備を行っており、平成25年度に完了を目指します。（平成21年7月の梅雨前線豪雨による甚大な災害が発生した個所を整備する事業です。）

○道路事業

・長門・俵山道路は、平成25年度工事着手します。
・下関北バイパス事業は、平成26年度に4車線での全線供用を目指し、工事の全面展開を図ります。
・柳井バイパス事業は、平成26年度に柳井港周辺L=1.0kmの4車線化を目指します。合わせて、電線共同溝の整備を推進します。

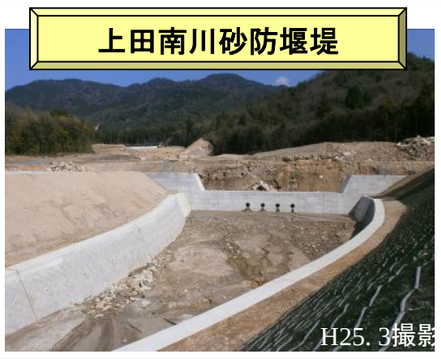


平成21年7月の被災状況

下関北バイパス

H25.1撮影

上田南川砂防堰堤



H25. 3撮影

詳しく知りたい方は
山口河川国道事務所HPをご覧下さい。

国土交通省山口河川国道事務所が管理する「一級河川　佐波川」の防災点検を実施しました。

▲２４名が佐波川出張所を出発

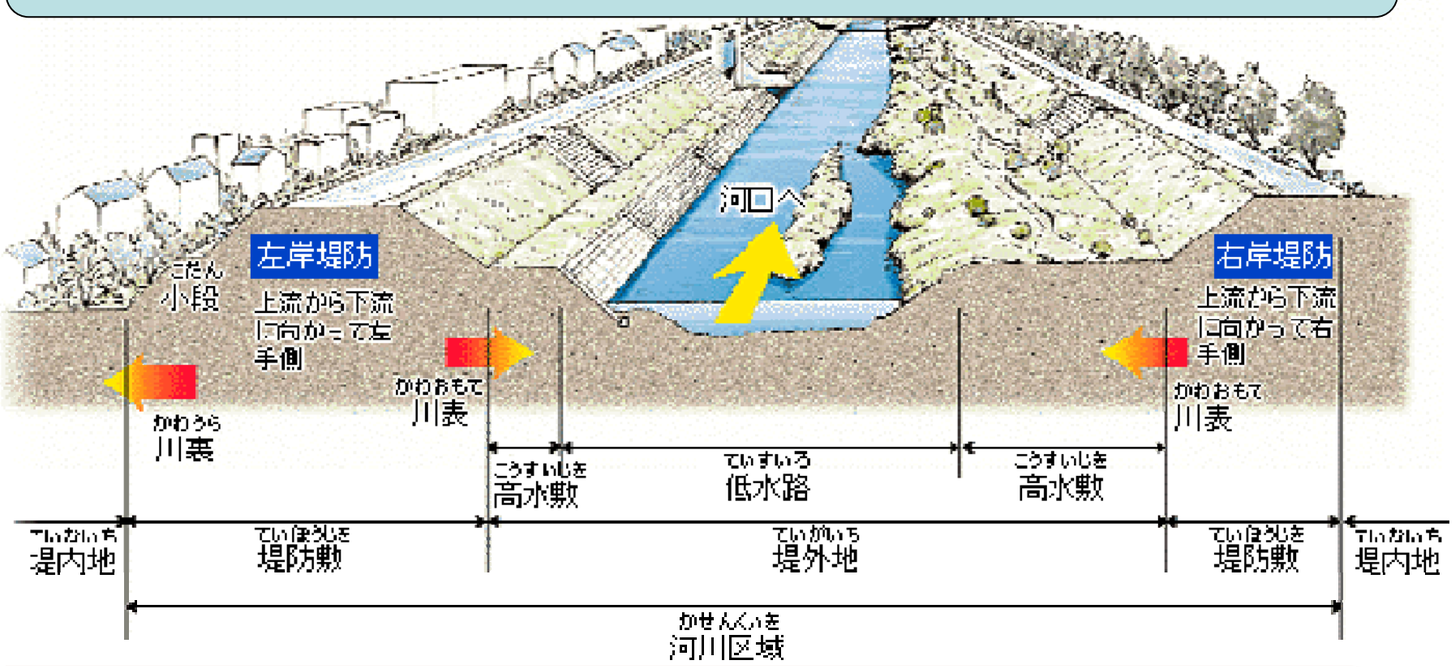
▲堤防点検状況

山口河川国道事務所では、「一級河川佐波川」のうち、防府市西浦から山口市徳地堀までの区間（延長L=２７.９km）の管理をしています。

河川のはん濫を防ぐ堤防の役割は、特に重要であり、堤防の状態を常に監視し、日頃より健全な状態に保つため、日々河川巡視を行い、異状箇所の早期発見や速やかな補修等に努めています。梅雨・台風の本格的な出水期に備え、堤防や護岸等に穴や亀裂、緩み、法崩れなどの異状が発生していないかどうかを事務所職員と防災エキスパートで、４月１６日に点検をしました。

点検では、軽微な案件（不法投棄等）も含め、異状件数：２２８件（内、今回点検による新規件数：５７件）が見つかりました。緊急度が高い案件については、佐波川の出水期である６月１日までに早急に対応しました。

知ってますか？　河川構造物の名前



RIVARO［リバロ］とは

RIVer And ROad（川と道路）の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。
皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願いします。

お問い合わせ：山口河川国道事務所　計画課
0835-22-1819
山口河川国道事務所ホームページ：
http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/